



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる

笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校

令和4年7月20日(水) 第5号

本日で1学期が無事に終了しました

～子どもたちそれぞれが大成長～

～最近、子どもたちが校長室に訪問に来てくれることがたくさんありました～

- *「校長先生～遊びにきました!」と小学部の子どもたち。「どうぞ、いらっしやいませ。」大きなソファに腰かけてぼよん、ぼよんと嬉しそうに弾んでいました。「おじゃまします。」高学年は礼儀正しく。歴代の校長先生方の写真をじっと見つめて…ドキドキの様子。
- *「校長先生、ぜひ買ってください。」中学部の作業班ごとに、様々な品物を売り子さん達がアピール。つついひとつ、いやもうひとつ、やっぱりこれも。財布のひもがゆるみます。
- *「失礼します。」高等部の先輩たちは礼儀正しく礼もしながら。報告やお願い事などを丁寧にそして一生懸命に伝えてくれました。私の癒しのひとときでした。

いよいよ今日で1学期が終業となります。昨年度に引き続き、コロナウイルス感染症への対策を講じながら、日々の教育活動をはじめ、行事を開催することができました。残念ながら水泳学習については、中止とさせていただきましたが、運動会、校外学習、現場実習等、多くの体験活動を行うことができました。日々の学習活動だけでなく、これらの行事を通して、子どもたちは多くのことを学び、それぞれが成長できたこと、本当に嬉しく思います。

本日はご家庭に「あゆみ」をお届けいたします。全ての「あゆみ」に目を通す中で、子どもたちそれぞれの成長ぶりを実感することができました。また、日々成長した子どもたちの姿だけではなく、子どもと先生とのつながりが深まったことも併せて感じています。保護者の皆様も、この「あゆみ」から、お子様の頑張りたくさん認め、励まし、褒めていただくことと合わせて、成長を実感していただき、今後のさらなる成長を楽しみにしていただければと思います。

また、4月当初から比べ、子どもが先生に向ける眼差しや気持ち、安心して自分らしさを出すことができている姿を多く見かけるようになりました。先生方も、子どもたちを理解しようと多くの声掛けや観察、関わり方の試行錯誤を通して子どもたち一人一人の特性に合わせたよりよい指導、支援ができるようになっていきます。このように子どもと先生との絆が育っていくのだと、微笑ましい気持ちで日々の場面を見守ってきました。

保護者の皆様にも様々ご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。そして、35日間の夏休みを健康・安全第一に有意義にお過ごしいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。



☆≡☆≡☆≡お知らせ☆≡☆≡☆≡



中学部

7月の取り組み

読書イベント

今年度の「読書イベント」も各学部分散で行われました。いつも読み聞かせをしてくれている、学校司書の福島さんがすべての学部に参加してくれました。

12日（火）は、小学部でした。福島さんに「もくもくやかん」を読み聞かせてもらい、「だるまさんが」で、一緒に体を動かしたり、「だ〜れだ？」でクイズをして盛り上がりたりして、楽しく本に親しむことができました。



13日（水）は高等部でした。今回のテーマは「詩」です。最初に福島さんが「漢詩」について分かりやすく説明してくれました。教務、教頭、校長がそれぞれ詩を読んだあとに、国語Eグループの生徒がそれぞれ授業で練習してきた詩を発表しました。最後は5人で群読をし、会場は大きな拍手に包まれました。



14日（木）は中学部でした。テーマは「おまつり」。お揃いのはっぴを身にまとい、おまつりの絵本の読み聞かせでは、先生や福島さんとのやりとりでイメージを膨らませたあとは、花火の映像を観たり、2種類のゲームで縁日体験をしたりしました。とても楽しい時間でした。



社会体験学習

7日（木）に小学部4・5・6年生が社会体験学習に三芳町の「三富今昔村」に行ってきました。本当なら、6月に行く予定でしたが、あまりの暑さのために、延期となって、この日を迎えました。この日は気温も程よく、子どもたちはアスレチックを楽しんだり、小動物にエサをあげたりして楽しむことができました。



情報あれこれ

新型コロナウイルス感染症による小学校等休業対応助成金・支援金について

- ・国・県より、再々度の通知がありました。学校の臨時休業等によりお子さんの世話を保護者として行うことが必要となったため、仕事ができなくなっている子育て世代を支援する制度について連絡が来しました。詳しくはインターネットで「小学校休業等対応助成金」または「小学校休業等対応支援金」を検索し、厚生労働省のHPをご覧ください。